

2007 年度

科目名 心理学研究法Ⅱ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 熊野 道子
授業テーマ 心理学研究の進め方とまとめ方を学ぶ。		
授業の概要と目標 心理学における実験および調査に必要な統計的手法を学習する。 なお、本科目は心理専攻生のみが受講可能である。		
評価方法 出席点および、レポートを総合評価する。		
テキスト 心理学研究法 ―データ収集・分析から論文作成まで―	著者 大山正・岩脇三良・宮 埜壽夫	出版社 サイエンス社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 [スケジュール] 1. 実験法について① 実験法とは？条件の統制、独立変数の操作と従属変数 2. 実験法について② 実験法の利点と限界 3. 調査法について① 質問紙による調査、実施の方法 4. 調査法について② 回答の形式と調査対象の選定 5. 統計の基礎について① 母集団と標本、標本の抽出法 6. 統計の基礎について② 統計的検定の考え方、平均値に関する検定 7. ノンパラメトリック検定① χ^2 検定 8. ノンパラメトリック検定② χ^2 検定つづき 9. 各タイプの分散分析① 1 要因分散分析 10. 各タイプの分散分析② 1 要因分散分析つづき 11. 各タイプの分散分析③ 1 要因分散分析つづき 12. 各タイプの分散分析④ 2 要因分散分析 13. 各タイプの分散分析④ 2 要因分散分析つづき 14. 各タイプの分散分析④ 2 要因分散分析つづき 15. 因子分析について		